

## 平成 30 年度通常総会議事要旨

**日 時** 平成 30 年 3 月 3 日 13 時 00 分から 14 時 00 分  
**場 所** 山形テルサ 1 階 テルサホール (年次学術集会 A 会場)  
**定足数** 150 名  
**出席者** 117 名 (出席者 67 名, 委任状 47 名)  
**議 事**

はじめに、議長に邊見庸一年次学術集会長を選出し、次いで事務局より議事録署名人に下村弘治氏および池谷均氏が推薦され異議なく承認された。

### 1 平成 29 年度会計報告

渭原博理事長の指名により、まず事務局から平成 29 年度予算と決算の対比表、活動計算書および貸借対照表が詳細に説明され、次いで青木芳和監事から業務が良好に執行されており、また会計が適正に処理されている旨の監査報告があり、質疑の後に了承された。

### 2 委員会報告

#### 2-1. 財務・企業委員会報告

財務の改善を図るための取り組みとこれに伴い賛助会費の徴収を財務委員会が担当し、賛助会員の回復を図る方策などの説明があり、異議なく了承された。

#### 2-2. 学術委員会報告

本会の利益相反(COI)について、その開示条件や開示方法などの対応案が提示され、対象を学術集会での発表および邦文雑誌(生物試料分析)とすること、前述の事項を投稿規程や細則に明文化し、これを開示して周知を図ることが説明され、異議なく了承された。

#### 2-3. 会員委員会報告

会員委員会の活動目標や活動方針が示された上で、以下の検討事項に取り組むことの説明があり、異議なく了承された。

#### 2-4. 集会委員会報告

第 30 回学術集会は記念大会として、増田詩織副会長が担当することになったこと、委員長が宇治義則先生から外園栄作先生に交代したこと、加えて第 27 回年次学術集会の報告および第 28 回年次学術集会の予定が説明され、いずれも異議なく了承された。

#### 2-5. 編集委員会報告

邦文誌、英文誌それぞれの刊行状況の報告および刊行予定が説明され、合わせて「特集号の原稿査読のこと」および「支部学術集会演題の論文化の推進」など編集委員会からの要望があり、い

れも異議なく了承された。

## 2-6. 庶務委員会報告

定款改正に関する件、「後援」等に関する件、さらに昨年度の理事会で議論のあった支部運営にかかる支部規定案の制定に関する件の3件について、それぞれ改正案、新設案を提示する準備を進めたことが報告され、異議なく了承された。

## 2-7. 広報委員会（Web Site 管理）報告

ホームページ掲載事項についての報告があり、異議なく了承された。

## 3 支部報告

全国7支部の活動状況が報告され、すべて異議なく了承された。

## 4 認定試験について

平成29年度の指定講習会実施状況および分析機器・試薬アナリスト資格更新状況が認定機構長から報告され、合わせて平成30年度の分析機器・試薬アナリスト指定講習会および認定試験の実施予定の説明があり、いずれも異議なく了承された。

## 5 予算案について

理事長の指名により、平成30年度予算案が事務局長から提案説明が行われ、収入の確保のことや支出削減のことが議論された上で、原案の通り承認された。

## 6. 定款改正について

平成28年6月1日に、「特定非営利活動促進法の一部を改正する法律」（平成二十八年法律第七〇号）が成立し、平成29年4月1日から施行されているため、これに伴い法務局の指導に沿って本会定款を以下の新旧対照表のとおり、改正することが提案され、異議なく原案通り承認された。ただし、付帯事項として、所轄庁からの指摘や指導があった場合は、これに沿った条文に修正することが合わせて承認された。

また、本改正定款の施行日は、所轄庁の認証の日とすることにした。

## 7 支部長の交代について

関東支部長が下村弘治先生から清宮正徳先生（理事、国際医療福祉大学成田保健医療学部）に交代することが理事長より提案され、異議なく承認された。

## 8 名誉会員について

東海北陸支部より推薦のあった長村洋一先生を名誉会員にすることについて，理事長から提案があり，異議なく承認された。

以上